

西暦 2025 年 4 月 25 日

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報の公開について

当センターでは、下記の研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
研究課題名	21 水酸化酵素欠損症の体格を規定する因子に関する検討
研究代表者 氏名・所属部署	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 消化器内分泌科 和田珠希
研究対象者 (研究対象者等が自身が対象者であると容易に知り得るように記載)	1991 年 1 月から 2021 年 12 月(31 年間)に大阪母子医療センターで診療された方で 21 水酸化酵素欠損症と確定診断された方が対象となります。
研究期間	研究実施許可後～2030 年 3 月 31 日
研究目的・方法 (意義、目的、方法、試料等の二次利用等)	目的：21 水酸化酵素欠損症の患者さんでの体格の変化について検討します。 対象者数：約 90 例 方法：診療録を元に後方視的に情報収集およびデータ解析します。
研究に用いられる試料・情報の項目や種類	診療録より行う主な調査項目：出生週数、診断の根拠、ステロイド治療量(糖質コルチコイド、鉱質コルチコイド投与量)と1歳時、3歳時、5歳時、7歳時(それぞれ誕生日の前後3ヶ月以内)、思春期開始時期(成長促進開始時期)、最終身長到達時期の体格指標(身長、体重、BMI、体表面積、骨年齢)、血液検査結果(血漿ACTH、17-OHP、血清テストステロン、コルチゾール、コレステロール(総コレステロール、HDLコレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪)、尿酸、AST、ALT)、骨密度、予測最終身長 主要評価項目：身長、体重、BMI、骨密度 患者 ID、診療録からのデータも使用しますが、解析する際には個人情報に匿名化して扱います。
研究計画書などの研究関連資料の入手方法、または閲覧方法	本研究の研究対象者(等)が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧をご希望される場合、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で入手、または閲覧ができます。下記の間合せ先までご連絡ください。
個人情報の開示に係る手続き	本研究の研究対象者(等)から、個人情報の開示の求めがあった場合、保有する個人情報のうちその本人に関するものに限って、地方独立行政法人大阪府立病院機構 個人情報の取扱及び管理に関する規程に基づいて、開示手続きをとりますので、下記の間合せ先までご連絡下さい。
照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター 消化器・内分泌科 和田珠希 電話 0725-56-1220 (代表)